

乗雲



神田ミナ儀速夜歎仏法会 H15.3.9 午後5時

寺報 第59号

H15.5.22 発行

広蔵寺

〒959-2646 新潟県

北蒲原郡中条町

西栄町 2-8

TEL0254-43-2419

FAX0254-43-4560

振替

00650-4-5381

住職 神田英俊

Eメールアドレス

kogonji@iplus.jp

いろは歌

「いろは句へど散りぬるを わが世たれぞ常ならむ

有為の奥山けふこえて 浅き夢見じ酔ひもせず」

どなたも知っているこの「いろは歌」は弘法大師が作ったとされています。諸行無常（しよぎょうむじょう）、諸法無我（しよほうむが）、涅槃寂靜（ねはんじやくじょう）という仏教の三法印（三つの真理）を表わしています。綺麗に咲き匂う花々もやがて散り（諸行無常）、この世においては変わらないものはない（諸法無我）、この世は仮の世であり、不変なものは何も無いと悟り、真実のみ追い求めることによって、苦を離れた理想の世界に入ることができる（涅槃寂靜）と教えています。

十八世妻が他界して早二ヶ月半、まだ大丈夫、元気で退院できると思っていたら、病院から電話、急に容態が悪化し亡くなりました。その一時間前に先生のお話があるというので病院に呼ばれ、高熱で点滴打っているがまた熱が下がれば元気になりますとの言葉を聞いて、こちらもあり心配していなかった。母には会わずに帰宅。寺に戻ったのもつかの間のことでした。まさに「生死事大、無常迅速」なることを思い知らされました。お速夜には歎仏法会を厳修し諸仏諸菩薩にお導きを願いました。お速夜に精進することをお誓い申し上げます。

「まさに勤めて精進して早く解脱を求め、智慧の明を以って、諸の痴暗を滅すべし」（仏遺教経） 合掌